社会･経済の変化を見据えた教育の充実について

～未来の創り手として子どもたちが活躍できる教育に向けて～

資料３

社会の急速な変化

少子化の進行　グローバル化の進展　情報化の進展　AI･Iot等の技術革新
産業界のニーズ　価値観･ライフスタイルの多様化

学校教育を取り巻く現状

児童生徒数の減少　いじめ･不登校など
学力の低迷　子どもと向き合う時間の減少　国の教育改革

子ども･家庭の現状

地域のつながりの希薄化　子どもの自己肯定感
家族形態の変容　家庭における教育力の重要性

子どもの夢を叶え、親の希望に寄り添うとともに、社会のニーズにも対応した人材の育成

子どもたちの意欲を引き出し、予測困難な時代に社会を生き抜くための確かな学力を身につける教育

学校・家庭・地域の連携

学　校

授業改善

○全国学力･学習状況調査の分析
○主体的な学びの視点による学習指導
○小中学校の連携強化
○社会生活に必要な思考力･判断力･表現力育成

学力向上に向けた総合的取組の推進

教員の資質向上

○授業力向上　○ミドルリーダー育成
○若手教員の授業づくり･児童生徒理解
○子どもと向き合う時間の確保
○総合教育センターの活性化

家　庭

○家庭と連携した学習の取組推進
○保護者への家庭学習充実の啓発

地域･家庭との連携

地　域

○放課後･土曜日等の学習指導
○保護者･地域住民の学校運営参画
○スポーツ･文化活動等への地域住民参画
○貧困家庭の子どもの学習支援

教育力向上に向けた教育体制･組織の活性化

子どもの可能性を拡げる教育の情報化の推進

教員が意欲･能力を最大限に発揮できる教員の働き方改革の推進

等